



前日の懇親会にて



弁護士の菊池 幸夫氏による基調講演



参加者全員での一コマ



メイン会場となった魚津テクノスポーツドーム(ありそドーム)

10月12日～13日富山県にて第68回PTA全国協議会のブロック研究会が開催されました。東海北陸ブロック6県1市のPTA会員が一堂に会し、PTAの当面する課題について研究・実践・活動した成果をもとに討議をし、それぞれのPTA活動の情報交換や互いに協力してPTA活動の振興を深める場でありました。

12日には6会場に分かれ家庭教育・学校支援・地域連携というテーマで研究会発表がありました。福井県からは大野市上庄小学校PTAによる「花いっぱい えがおいっぱい あいさついっぱい」というテーマで、親子の絆を深め、明るく健やかな家庭を築くことの大切さを発表されておりました。13日には開会式、功労者表彰があり、福井では県P前会長木村正俊様、前事務局長金牧洋子様表彰されました。また記念講演では、弁護士の菊池幸夫氏による「出会いの人生から学んだこと」をテーマに自分の子育てやバレーボールコーチの体験談をもとに子どもの自主性を育むことの大切さなどを伝えていただきました。